



平成 28 年 4 月 12 日
自動車局技術政策課

自動操舵の国際基準策定の第 6 回国連専門家会議の開催について

自動追い越しなど自動でハンドルを操作する「自動操舵技術」に関する国際基準策定の国際会議を日本で開催します。

自動車の自動運転技術については、交通事故の大幅な削減、高齢者等の移動支援など様々な効果が期待されています。このため、我が国メーカーを含む世界の自動車メーカーや部品メーカーが、その開発・実用化に取り組んでいるところです。

自動運転技術のうち、衝突被害軽減ブレーキなどの進行方向の自動制御については、多くの技術が実用化されている一方、自動追い越しなど自動でハンドルを操作する「自動操舵技術」については、現在、世界各国において技術開発が進められているところです。

このような状況を踏まえ、昨年 4 月、自動車の国際基準を策定する「国連の自動車基準調和世界フォーラム」(WP29)の傘下に「自動操舵専門家会議」が設置され、国際基準策定の議論が開始されました。日本はドイツとともに本専門家会議の共同議長を務め、その議論を主導しています。これまでに 5 回の会合を行い、今般、下記の通り、第 6 回会合を東京にて開催します。

記

1. 日時：平成 28 年 4 月 19 日（火）9:30 ～ 21 日（木）17:30
2. 場所：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター（住所：東京都新宿区 市谷八幡町 8）
3. 出席予定者：日本、ドイツ、英国、欧州委員会（EC）、スウェーデン、デンマーク、韓国、オランダ、フランスなど各国政府、OICA（国際自動車工業連合会）、CLEPA（欧州部品工業会）など産業界。
4. 主な議題
 - 目的に応じた自動操舵技術の分類
 - 自動操舵技術の認証のための試験法 など

※ 専門家会議中は、自動車メーカー等の技術開発に係る事項も含むことから非公開とします。カメラ撮りは、会議の冒頭（議事に入るまで）のみ可能です。

問い合わせ先 国土交通省 自動車局 技術政策課 久保田、村井、山村
電話：(03) 5253-8111(内線 42256)
直通：(03) 5253-8591 FAX：(03) 5253-1639